

(様式1)

令和7年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 038	提案機関名 神奈川県 畜産課
要望問題名 家畜ふん堆肥の品質向上対策について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 ・国は、みどりの食料システム戦略の実現に向けて、一層の耕畜連携を進めることとしている。 ・密閉縦型堆肥化装置（コンポスト）を利用する一部畜産農家で敷地の制約等から十分な2次発酵がされないまま、製品として販売する場合があると聞く。 ・そこで、畜産技術センターにおいて、コンポスト内での処理で十分腐熟可能な技術開発をお願いしたい(副資材での調整やメーカーとの連携によるコンポストの調整等。畜産農家が既存のコンポストで対応できる方法)。	
解決希望年限	①1年以内 ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

回答機関名	畜産技術センター	担当部所	企画指導部
対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 <input checked="" type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合)			
対応の内容等 密閉縦型堆肥化装置（コンポ）は、家畜ふん中の易分解性有機物を分解する一次発酵処理の促進に適した装置です。二次発酵処理は、易分解性有機物の分解が進んだ堆肥を、堆肥舎等で切り返しながら長時間堆積し、難分解性有機物を徐々に分解させる工程であるため、コンポでは堆肥の二次発酵までの処理をすることは困難です。			
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			